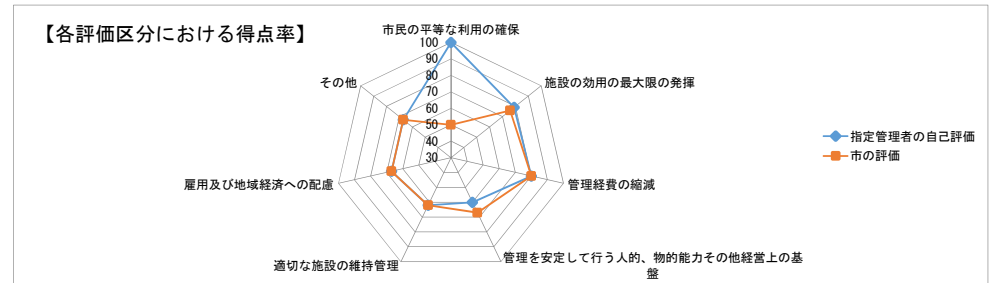


令和2(2020)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

Table with columns: 施設名称, 施設所在地, 指定期間, 施設区分, 事業実施型, 評価項目, 評価基準, 記点(標準点), 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Includes sections I (市民の平等な利用の確保), II (施設の効用の最大限の発揮), III (管理経費の縮減), IV (管理を安定して行う人的・物的能力その他経営上の基盤), V (適切な施設の維持管理), VI (雇用及び地域経済への配慮), VII (その他).

Table with columns: 令和元(2019)年度, 令和2(2020)年度, 令和3(2021)年度, 令和4(2022)年度, 令和5(2023)年度, 合計. Rows: 指定管理料(千円), 利用料金収入(千円), 利用者数(人), 二次評価(市の評価), 備考.

利用者の個別ニーズや環境変化に対応するため、職員間はもちろん、担当ケアマネージャーやご家族との情報共有に努めている。
利用者に楽しい時間を過ごしていただくために季節の行事や各種セミナー、毎月のお誕生会などの様々な行事を感染防止を考慮したうえで実施した。



【一次評価(指定管理者による自己評価)】
B 71
【総合評価(評価できる点等)】
新型コロナウイルス感染症対策として自作飛沫防止シートの設置やうがいと手洗いのさらなる励行を図った。また、地域交流事業である3講座を3密防止のため人員を制限して実施した。
【次年度に向けて改善が必要な点】
利用者増加は収入確保のため、裏やらぬ命題となるが、「With コロナ」の時代に即した手法を検討模索し、できることから実施していく。

【二次評価(市による評価)】
C+ 69
【総合評価(評価できる点等)】
新型コロナウイルスの影響により、例年どおりの業務を行うことができない中で、訪問ではなく電話による一人暮らしの高齢者等への見守り安否確認や人数制限による地域交流事業の講座の実施など、実施手法を工夫しながら、事業実施への取組みが見られた。
【次年度に向けて改善が必要な点】
利用者数は昨年度よりも減少し、目標値の94.1%であったため、引き続き利用者確保に向けた取組みを実施願いたい。施設の老朽化に加え、近年は災害による被害も増えていることから、施設設備等点検の充実を図るとともに、様々な状況を想定したマニュアルの整備など危機管理の強化を図り、利用者の安全確保に迅速に対応できるよう努めていただきたい。

【改善のための行動計画】
行動計画
【前年度の指摘事項】
・利用者増加に向けたさらなる取り組みを実施願いたい。
・計画的な施設修繕を願いたい。
【改善対応状況】
・コロナ禍の中で3密防止を踏まえ、各居宅支援事業所・各地域包括支援センターに実績報告書とともに毎月の行事活動の様子や空き情報を郵送するなど利用者拡大を図った。
・非常用照明のバッテリー交換など年間9件の修繕を実施した。